

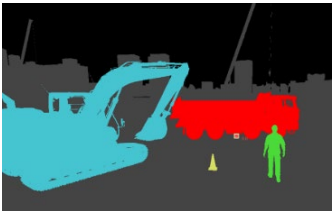


展示No.		提案名		区分		分類	
岩手県		自動運転開発における検証の仮想化「ViViD」		システム／ソフトウェア		CASE	
1				工法		新規性	
				仮想環境開発		その他(業界最先端)	
提案の狙い				適用可能な製品/分野			
<div><div>■ 原価低減</div><div>□ 質量低減</div><div>■ 生産(作業)性向上</div></div> <div><div>■ 品質／性能向上</div><div>■ 安全／環境対策</div><div>□ その他 ( )</div></div>				設計検証: 開発MILS段階で設計モデル検証 ECU検証: 自動運転ECUの開発、検証を効率化			
従来				新技術・新工法			
<p>自動運転開発のテスト評価</p> <p>●実車で検証</p> <p>→膨大な実車の走行試験が必要</p> <p>※複雑な検証条件の組み合わせが膨大</p> <p>・光環境、・走行環境、・障害物、・気象条件</p> <p>→AI機械学習データの不足</p> <div><div>●自車(テスト車両)モデル</div><div>●道路モデル ・標識、信号、外灯など ・建築物、背景</div><div>●他車のモデル ・歩行者のモデル</div><div>ViViD (UE4) → レンダリング(昼夜、天候)</div><div>センサモデル (LIDAR/ミリ波レーダー/ソナー)</div><div>車載カメラ映像 (ステレオ、広角 デプスなど)</div><div>物体までの距離、座標点群 (センサシミュレーション値)</div><div>画像/点群+アノテーション ファイル</div><div>タグ付き機械学習データ</div><div>開発指示 ステアリング アクセル ブレーキ</div><div>ECU(アルゴリズム) → 認知、判断、操作 (MATLAB/Simulink、C言語)</div><div>開発中AI</div></div>				<p>自動運転開発のテスト評価</p> <p>→仮想環境上のモデルで検証する</p> <p>※仮想環境: カメラやセンサ、走行環境を仮想モデル化</p> <p>開発の効率化と工数・工期の大幅な削減</p> <p>・センサー仮想値出力でアルゴリズム検証</p> <p>・困難なテスト要件の構築・再現が容易</p> <p>・各規格に準拠したテスト要件シナリオ</p> <p>→仮想モデルからアノテーション付きのセンサデータ を出力しAIの機械学習データとして利用する</p> <div><div></div><div></div><div></div></div>			
セールスポイント(製造可能な精度/材質等)				問題点(課題)と対応方法			
開発時間: 標準ソフトをベースに顧客仕様に カスタマイズ対応可							
開発進度		(2026年1月 現在)		パテント有無			
		製品化完了段階		無			
従来 比較	コスト	質量	品質	生産性	作業性	その他( )	
	テスト検証80%減		向上	10%向上	10%向上		

会社名	株式会社ジェーエフピー			所在地	岩手県盛岡市材木町2-26		
連絡先				URL	: <a href="https://www.jfp.co.jp">https://www.jfp.co.jp</a>		
部署名	営業部			Tel No.	: 019-623-3613		
担当名	小澤 健一			E-mail	: <a href="mailto:ozawa@jfp.co.jp">ozawa@jfp.co.jp</a>		
主要取引先	・トヨタ自動車株式会社 ・株式会社デンソー ・ウーブン・バイ・トヨタ株式会社 ・株式会社アイシン ・日立建機株式会社			海外対応	<div><div><input type="checkbox"/> 可</div><div>[生産拠点国]</div><div><input checked="" type="checkbox"/> 否</div></div>		